

制作実績のご紹介



Web

人と環境を考えた街づくりを目指している会社様ですので、親しみやすいデザインを心がけました。
また、情報が多いため、すっきりとした分かりやすいサイトを目指し構成しました。



富士設計 株式会社 様
<https://fujiarchitect.co.jp/>

Graphic

新規オープンしました焼肉げんさんのメニューブック制作をさせていただきました。
いいお肉をリーズナブルに提供とのことで、高級感に寄りすぎず親しみやすいデザインに仕上げました。



焼肉げんさん 様

Sign

まかいの牧場様のフォトスポット看板の制作をさせていただきました。
カッコイイ映える看板をとのご依頼でしたので、ヨーロッパ系の雰囲気富士山も映えるシンプルな看板に仕上げました。



まかいの牧場 様

純粋な畜産農場として地域ブランド豚の育成に力を入れている「しんちゃん農場」様のWebサイトをリニューアルさせていただきました。既存サイトの問題点をヒアリングしたうえで、構造設計やデザインで課題解決を行いました。



株式会社しんちゃん農場 様
<https://shinchan-farm.com/>

株式会社さくら様の会社設立のご案内状の一式を制作させていただきました。桜をふんだんに使った女性社長らしい清楚で華やかな雰囲気メッセージカードや封筒用のシールも同じテイストの桜を使って統一感を出しました。



株式会社さくら 様

庵原興産様のパッカー車の装飾をさせていただきました。パッカー車用にロゴも作り、エコでクリーンなイメージを表現しました。凹凸の多いボディへのカットイングもキレイに仕上がりました。



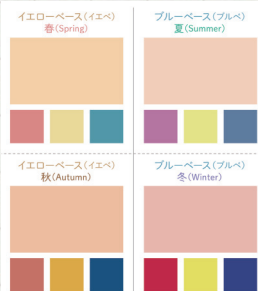
庵原興産 有限会社 様

TIPS

アドライン各事業部より役に立つ情報や、豆知識・テクニックをお届け！

Graphic事業部 パーソナルカラーを活用しよう

近年注目を浴びているパーソナルカラー。
一人ひとりの生まれ持った色(肌・瞳・髪)から自分に似合う色を見つけて、メイクやファッションだけでなくビジネス用品にも使用することで印象UPやモチベーションUPに繋がります。
パーソナルカラーは4タイプに分類され、イエローベース(イエベ)の春と秋、ブルーベース(ブルベ)の夏と冬に分けられます。肌の血色が黄みがかったピンク～オレンジならイエベ、青みがかったピンク～赤紫ならブルベになります。
あとは、しっとりくる感じが好みか明るい色/ふわっと/曲線的系はイエベ春orブルベ夏になり、暗い色/キリッ/直線的系はイエベ秋orブルベ冬になります。
自分のパーソナルカラーを知って楽しく自分プロデュースをしてみましょう。
ちなみに、私はイエローベース(イエベ)の秋(Autumn)でした！ (グラフィック事業部 稲葉)



Web事業部 OSSの利用によるメリットについて

ここ数年、AIや機械学習の分野をはじめとして、産業界ではOSS(オープンソースソフトウェア)の利用が加速してきています。
トヨタ・ソニー・日立などが活用し、経済産業省も重要性の高さについて認識し競争力向上のために利用を推奨しているほどです。OSSは信頼性や安定性が高く、コストも抑えられることからアドラインでも広く利用しています。
例えばサーバーOSはLinux、データベース管理はMySQL、CMSはWordpressやEC-CUBE、開発フレームワークはjQueryなどなど。
もちろん皆さんの身の回りでもたくさん利用されていて、例えばスマートフォンのAndroidもOSSがベースとなっています。
ある程度の技術力は必要ですが、様々な選択肢があり、コストを抑えつつ特定の技術に依存しない開発が可能なOSSの存在が、お客様の要望と予算に合った成果物を生み出すためには欠かせない要素になっています。(Web事業部 佐野)



～中沢の“最近思ったこと”コラム～ お茶の心

岡倉天心が好きです。
現・東京芸術大学の創設者でもある、彼の功績がなければ近代美術史は少し違ったものになっていたかもしれません。学生の頃に読んだ「茶の本」(1906年出版)には大きな影響を受けました。
茶が日本に伝来して、茶道として文化になるまでの歴史や、茶の湯から生まれる日本人の精神性や美意識についての話などたいへん読み応えのある本なのですが、その中でも好きな一文があり、今でも気持ちに余裕がなくなってきた時に呪文のように心の中で思い出す言葉があります。岡倉天心がお茶を楽しむ瞬間の表現なのですが、ちょっと紹介します。

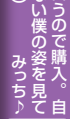
「明るい午後の陽が竹林に煌めいて、泉は楽しげに泡立ち、松風の音が茶釜に響いています。儚いことを夢にみて、美しいけれど、どうってことないものに、しばし心をうつしてみませんか？」

心を静かにしなければ見逃してしまう景色の美しさは、どうってことないけど、とても大事なことだよ。と教えてくれているように感じます。

ちよる



妻が腰回りのタイツに「ラフーフが欲しい」と言うので購入。自分も一緒に着てみたが、5回も回すことが出来ない。僕の方を見て「分も一緒にはじめましたが、5回も回すことが出来ない。僕の方を見て大爆笑の妻。笑いすぎて腹筋が割れるんじや？」(笑)



みっち